

認知症になっても安心して暮らせる街を目ざして、どうしたらよいかを考える

## 認知症を理解し、地域で支えるフォーラム

日時 2007年11月10日(土) 13時30分～16時30分

場所 高槻市総合センター 14階会議室(市役所本館北側)

入場料 無料(先着順 定員200名)

### プログラム

#### 第一部(基調講演)

#### 「認知症を理解し、地域で支えるには」

長谷川和夫氏

認知症介護研究・研修東京センター長  
聖マリアンナ医科大学名誉教授



#### 第二部(体験記録を聞くー音声と映像)

#### 「長いきしてもよい」「おじいさんは冒険家」

#### 第三部(パネルディスカッション)

#### 「認知症を支えるには何が必要かー今求められできること」

介護家族の立場、介護の立場(ケアマネージャー、介護者)、行政の立場  
かかりつけ医の立場、地域の立場(地域包括支援センター、福祉委員会)  
専門医の立場 からそれぞれ話し合います

主催 認知症を理解し、地域で支えるフォーラム実行委員会

(特活)高槻の高齢社会をよくする会、認知症の人と家族を支える会、高槻市街かどデイハウス連絡会、  
(特活)いきいき会、デイサービスもえぎ、やまぐちクリニック、高槻市地域包括支援センター連絡会、  
高槻介護支援専門員連絡会、富永クリニック、(特活)きらら、みどりヶ丘介護老人保健施設

後援 高槻市、高槻市医師会、高槻市社会福祉協議会

事務局 (特活)高槻の高齢社会をよくする会 つどいの家はむろ

〒569-1147 高槻市土室町 36-5 FAX 696-8439

問い合わせ TEL 072-696-8420 メール [hamuro@tcn.zaq.ne.jp](mailto:hamuro@tcn.zaq.ne.jp)

参加ご希望の方は裏面の**参加申込書**を10月18日(木)まで事務局にFAX(郵送可)してください。  
なお、申込みは定員になり次第打ち切ります。その際、その旨をFax等でお知らせします。

この事業は、NPO法人高槻の高齢社会をよくする会の15周年記念事業であり、  
大阪府福祉基金地域福祉振興助成金を活用して行なっています。

認知症のケアに関わっている人、介護家族、認知症サポーターを  
目指している方ぜひご参加ください。

わたしの「心」にきづいてください。  
不安なんです。 怖いんです。  
わがままですが、  
「心」にある悩みを聞いてほしいんです。  
いつも いつも 皆さんに迷惑掛けて  
いるんだろうと思います。



信じられないと思うけど、わたしは  
あなた達と同じで「心」は生きているんです。  
「心」から喜び、楽しみ、そして、悲しみ、  
苦しみが本当にわかりあえる「心」の支えに  
なってほしいんです。だからこれからも、  
よろしく願いいたします。

でもね、覚えていないんです。  
そして、うまく伝えられないんです。  
わたし、ちょっとおかしいから……  
だから、つい怒ったり、  
叫んだりしてしまうんです。  
本当に申しわけないと思っています。



認知症の人や家族の気持や状況を理解し、地域で支えてその人らしく  
過ごしていただくためには、より広く助け合うネットワークが必要になります。

認知症の理解も少しずつ進み、介護ケアでも様々な試みがなされて  
それぞれは頑張っているが、孤立しがちな現状があります。

この点の状態からまず線をつながって情報や経験を共有することが  
**今回のフォーラムのねらいです。**

そして、地域でより理解を深めることで支援する認知症サポーターが増え、  
ケアの面でも互いに学びを深め、重い荷物を皆で分かち合うことでより前進できることを  
**願っています。**

参加申込書 (FAX 072-696-8439 で(郵送可)お申し込みください)

お名前

ご住所

連絡先(TEL 等)

職業又は立場

参加動機

参加当日にこの「参加申込書」を受付に提示してください